

# 学生便覧 2026年度

## 観光学部

観光学科

B2026-8

---

## 目次

I	教育研究上の目的	2
II	学位授与方針（ディプロマ・ポリシー）	2
III	教育課程編成・実施方針（カリキュラム・ポリシー）	2
IV	授業科目について	3
V	授業科目の単位と認定	3
VI	卒業に必要な単位について	3
VII	進級条件及び各学年における標準的な修得単位	4
VIII	授業科目の学年配当と履修すべき単位数	6
	1. 全学部共通基盤科目群	6
	2. 外国語科目群	9
	3. キャリア形成科目群	11
	4. 専門基礎科目群	12
	5. 専門科目群	13

## I 教育研究上の目的

観光学部は、観光に関わる多様な課題に対する、「観光ビジネス」・「観光メディア」・「観光まちづくり」の三つの視点からの、理論と実践を活かした教育研究を通じて、社会が求める実践力と新たな価値を創造する力を身に付け、持続可能な観光に貢献できる人材を養成する。

## II 学位授与方針（ディプロマ・ポリシー）

観光学部観光学科は、所定の単位を修得し、かつ以下に該当すると判断した場合に、学士（観光学）の学位を授与します。

1. 社会人として必要な倫理観を有し、観光および社会についての基本的な知識を修め、適切に理解し、活用することができる。
2. 多様な背景や価値観、文化を持つ人々を理解する教養を身に付け、語学力や情報リテラシーを活用して、グローバルな視点を持って適切に行動することができる。
3. コミュニケーション能力を備え、他者理解の上に立つ共感力や合意形成力を発揮し、持続可能な社会の構築に向けて連携・協働することができる。
4. 現場での経験を通して培ったやり抜く力と実践力をもって、主体的に課題発見と問題解決に向けて行動することができる。
5. 生涯にわたって自己研鑽を重ね、社会の求める知識や技能を高めながら、観光の新しい価値の創出に努めることができる。

## III 教育課程編成・実施方針（カリキュラム・ポリシー）

観光学部観光学科では、教育研究上の目的及びディプロマ・ポリシーに基づき、観光をはじめ広く社会に貢献できる人材を養成するため、以下に掲げる方針によりカリキュラム（教育課程）を編成します。

1. 文理融合型リベラルアーツとして、幅広い教養、新たなリテラシー及び総合的な洞察力を身に付けるため、全学部共通基盤科目群を設置する。
2. 語学力と国際的教養及び実践的なコミュニケーション能力を身に付けるため、外国語科目群を設置する。
3. 学生生活及び卒業後の社会生活を充実させ、持続的なキャリア形成や生涯学習に資する意識形成及び主体的・自律的な学修方法を修得するため、導入期教育、ポートフォリオ作成を含めたキャリア形成科目、国内外の研修・インターンシップに係る科目からなるキャリア形成科目群を設置する。
4. 裾野が広く変化し続ける観光の専門分野を深く学ぶための基盤となる専門性を体系的に身に付けるため、観光政策や観光資源などの観光学に係る科目に加え、観光ビジネス分野、観光まちづくり分野、観光メディア分野の基礎科目からなる専門基礎科目群を設置する。
5. 旅行、宿泊、交通、飲食、イベント等の観光ビジネス分野で活躍できる人材、地域活性化を牽引する観光まちづくりに貢献できる人材、観光に係る多角的な広報活動・情報発信等の観光メディアに精通した人材を育成するため、観光専門分野の科目からなる専門科目群Ⅰを設置する。
6. 「現場」を通して課題を発見し、新たな価値を創り出す能力を身に付けるため、課題発見・課題解決を実践するプロジェクト型演習科目、広報活動や情報発信のために様々なメディア媒体を活用するメディア系演習科目、理論と実践を深化統合させるための観光ゼミナール及び卒業論文からなる専門科目群Ⅱを設置する。
7. アセスメント・ポリシーに基づく学修アセスメント・プランを提示し、学位授与方針に示す能力の修得状況及び学生の成長に伴う達成度を客観的に測定、評価する。

以上の教育課程の編成に基づき、各授業内容に応じて、知識の修得を目的とする「講義」、知識や理論を組み合わせ実践力を養うことを目的とする「演習」、事象の検証や実践的な応用、技術や技法の修得を目的とする「実習」を取り入れた授業形態を採用します。また、社会のニーズを踏まえた教育を展開することができるよう、主に専門科目群に実務家教員を配置します。さらに、合理的な授業人数の調整やICTを活用した教育方法を導入し、より効果的な教育を実施します。

#### IV 授業科目について

観光学部観光学科における授業科目は、全学部共通基盤科目群、外国語科目群、キャリア形成科目群、専門基礎科目群、専門科目群Ⅰ（観光学）・Ⅱ（ゼミ研究・実践）から構成されている。なお、単位数を○で囲んだ科目は必修を示す。

#### V 授業科目の単位と認定

本学部では単位制を採用している。単位制とは、ひとつひとつの授業科目に一定の基準により定められた単位があり、履修した授業科目に対して、試験その他本学が定める適切な方法により学修の成果を評価したうえで、その単位を認定する制度である。1単位修得に必要な学修時間は、授業時間外学習時間を含め45時間。授業時間に加え、シラバス記載の授業時間外学習も行わなければならない。

単位の認定は、S・A・B・Cの4段階評価により行い、Fの評価は単位を認定しないものとする。なお、N・Hは、単位振替により単位を認定したことを示す。

#### VI 卒業に必要な単位について

卒業に必要な単位数は、次の表に示すとおりである。

系列	学科	観光学科
		最低修得単位数
全学部共通基盤科目群		20
外国語科目群		6
キャリア形成科目群		14
専門基礎科目群		20
専門科目群Ⅰ（観光学）		20
専門科目群Ⅱ（ゼミ研究・実践）		10
各科目群に指定された最低修得単位数以外に、観光学科のすべての科目群、共通基盤科目から選択必修。		34
計		124

## VII 進級条件及び各学年における標準的な修得単位

## 1. 進級条件

- (1) 2年次へ進級するためには、合計で 16 単位以上修得しなければならない。
- (2) 3年次へ進級するためには、1年次の必修科目を含めて 50 単位以上修得しなければならない。
- (3) 4年次へ進級するためには、観光ゼミナールAまたはBのいずれかを含めて 84 単位以上修得しなければならない。  
3年次編入者については、1年次の必修科目並びに観光ゼミナールAまたはBのいずれかを含めて 84 単位以上修得しなければならない。

2. 各クォーターの履修登録については 14 単位を上限とし（SSは6単位、WSは8単位とする。）、年間の履修登録については、原則 42 単位以下（ただし、GPA2.0 以上の場合年間 49 単位まで履修を許可する。）とすること。全学部共通基盤科目のオンデマンド型と同時双方向型のオンライン授業は、合わせて1クォーターで3科目6単位までを履修上限とする。ただし、学部が教育上適当と認める場合は、履修上限単位数を超えて履修することを認めることがある。

3. 各学年における授業科目及び修得単位数の目安は、次の表に示すとおりである。

学年	単位数の目安
1年次 修得単位数 38 単位	<p>全学部共通基盤科目群</p> <p>アカデミック・スキルズ ..... 1 科目 1 単位 (選択)</p> <p>データサイエンス I ..... 1 科目 2 単位 (必修)</p> <p>観光の現在と未来 ..... 1 科目 2 単位 (必修)</p> <p>デジタルアプリ A または B ..... 1 科目 2 単位 (選択)</p> <p>域学共創プロジェクト A～J のいずれか 1 つ ..... 1 科目 2 単位 (選択)</p> <p>房総の文化と歴史 ..... 1 科目 2 単位 (選択)</p> <p>世界遺産のいま ..... 1 科目 2 単位 (選択)</p> <p>外国語科目群</p> <p>Fundamentals of English I ..... 1 科目 2 単位 (選択)</p> <p>Oral Fluency I ..... 1 科目 2 単位 (選択)</p> <p>English for Tourism A または B ..... 1 科目 2 単位 (選択)</p> <p>キャリア形成科目群</p> <p>キャリア形成 A ..... 1 科目 1 単位 (選択)</p> <p>キャリア形成 B ..... 1 科目 1 単位 (選択)</p> <p>キャリア形成 C ..... 1 科目 1 単位 (選択)</p> <p>観光実務 ..... 1 科目 2 単位 (選択)</p> <p>観光フィールド演習 A または B ..... 1 科目 2 単位 (選択)</p> <p>デジタルメディア A または B ..... 1 科目 2 単位 (選択)</p> <p>専門基礎科目群</p> <p>観光と社会 ..... 1 科目 2 単位 (選択)</p> <p>観光地理概論 ..... 1 科目 2 単位 (選択)</p> <p>観光ビジネス基礎 ..... 1 科目 2 単位 (選択)</p> <p>観光マーケティング ..... 1 科目 2 単位 (選択)</p> <p>観光メディアリテラシー A ..... 1 科目 2 単位 (選択)</p>

<p>2年次 修得単位数 38 単位</p>	<p>キャリア形成科目群                      キャリア形成D..... 1科目1単位 (選択)                      キャリア形成E..... 1科目1単位 (選択)                      キャリア形成F..... 1科目1単位 (選択)                      キャリア形成G..... 1科目1単位 (選択)                      観光実務実習A..... 1科目2単位 (選択)</p> <p>専門基礎科目群                      観光政策..... 1科目2単位 (選択)                      観光まちづくり概論..... 1科目2単位 (選択)                      観光メディアリテラシーB..... 1科目2単位 (選択)</p> <p>専門科目群Ⅰ (観光学)                      ニューツーリズム..... 1科目2単位 (選択)                      観光メディア制作A..... 1科目2単位 (選択)                      観光メディア制作B..... 1科目2単位 (選択)</p> <p>専門科目群Ⅱ (ゼミ研究・実践)                      観光プロジェクトA～Cのいずれか1つ..... 1科目2単位 (選択)                      地域プランニング..... 1科目2単位 (選択)</p> <p style="text-align: center;">※指定された各科目群より修得した科目以外に 16 単位</p>
<p>3年次 修得単位数 32 単位</p>	<p>キャリア形成科目群                      キャリア形成H..... 1科目1単位 (選択)                      キャリア形成I..... 1科目1単位 (選択)                      キャリア形成J..... 1科目1単位 (選択)                      キャリア形成K..... 1科目1単位 (選択)</p> <p>専門科目群Ⅰ (観光学)                      観光ビジネスマネジメント..... 1科目2単位 (選択)                      旅行ビジネス..... 1科目2単位 (選択)                      ホテルビジネス..... 1科目2単位 (選択)                      エアラインビジネス..... 1科目2単位 (選択)                      観光まちづくり事例研究..... 1科目2単位 (選択)                      観光地経営..... 1科目2単位 (選択)                      地域デザイン..... 1科目2単位 (選択)</p> <p>専門科目群Ⅱ (ゼミ研究・実践)                      観光ゼミナールA..... 1科目2単位 (選択)                      観光ゼミナールB..... 1科目2単位 (選択)</p> <p style="text-align: center;">※指定された各科目群より修得した科目以外に 10 単位</p>
<p>4年次 修得単位数 16 単位</p>	<p>キャリア形成科目群                      キャリア形成L..... 1科目1単位 (選択)                      キャリア形成M..... 1科目1単位 (選択)                      キャリア形成N..... 1科目1単位 (選択)                      キャリア形成O..... 1科目1単位 (選択)</p> <p>専門科目群Ⅱ (ゼミ研究・実践)                      観光ゼミナールC..... 1科目2単位 (選択)                      観光ゼミナールD..... 1科目2単位 (選択)</p> <p style="text-align: center;">※指定された各科目群より修得した科目以外に 8 単位</p>
	<p>卒業 修得単位数 124 単位</p>

### VIII 授業科目の学年配当と履修すべき単位数

#### 1. 全学部共通基盤科目群

全学部、全学年の学生を対象として設置される科目である。各学部の専門の学びの基盤となる文理の壁を越えた幅広い教養を身に付けることを目的とする。

系列	カテゴリ	授業科目	年次および単位数				最低修得単位数	備考
			1年	2年	3年	4年		
全学部共通基盤科目群	大学での学びの基礎を固める	アカデミック・スキルズ	1				20 単位	全学部共通基盤科目群の中より、必修科目を含み20単位以上選択必修。
		自然科学概論	2					
	現象世界をつかむ	生命現象の理解とその応用-生命科学	2					
		生物からみた環境の仕組み - 生態学	2					
		食環境論	2					
		香りと環境	2					
		身体の理解	2					
		デジタル社会を切り拓く	デジタルアプリA	2				
	デジタルアプリB		2					
	情報セキュリティA		2					
	情報社会と情報倫理		2					
	人工知能論		2					
	データサイエンスⅠ		②					
	データサイエンスⅡ		2					
	モデル化とシミュレーション			2				
	プログラミングA			2				
	アルゴリズムA			2				
	情報システム論		2					
	統計学			2				
	データ分析の基礎(解析)		2					
	データ分析の基礎(線形代数)		2					
	インターネット配信		2					
	現代社会の課題に挑戦する		観光の現在と未来	②				
		ヘルスツーリズム	2					
		社会心理学	2					
		生活と文化		2				
		生涯スポーツ概論	2					
		スポーツ社会学	2					
		ボランティア論	2					
		コミュニケーションの基礎	2					

系列	カテゴリ	授業科目	年次および単位数				最低修得単位数	備考
			1年	2年	3年	4年		
全学部共通基盤科目群	域学共創プロジェクト	域学共創プロジェクトA	2					
		域学共創プロジェクトB	2					
		域学共創プロジェクトC	2					
		域学共創プロジェクトD	2					
		域学共創プロジェクトE	2					
		域学共創プロジェクトF	2					
		域学共創プロジェクトG	2					
		域学共創プロジェクトH	2					
		域学共創プロジェクトI	2					
		域学共創プロジェクトJ	2					
	歴史をひもとく	史学概論	2					
		日本史を学ぶ	2					
		アジア史概論	2					
		現代史入門	2					
		房総の文化と歴史	2					
		映像メディア史	2					
	社会の構造的変動をとらえる	音楽史	2					
		政治学入門	2					
		経済学入門	2					
		社会と経営	2					
		社会と会計	2					
		マーケティング論	2					
		広告戦略論	2					
		社会学	2					
		社会調査		2				
		法律学概論	2					
		日本国憲法	2					
		著作権	2					
		社会福祉学A	2					
		社会福祉学B		2				
	経営情報基礎論A	2						
	世界を創造する	世界遺産のいま	2					
		美学・芸術学	2					
表象文化研究		2						
世界の文学		2						
演劇研究		2						
古典芸能研究		2						

系列	カテゴリ	授業科目	年次および単位数				最低修得単位数	備考
			1年	2年	3年	4年		
全学部共通基盤科目群	知の知を追求する	文学を読む	2					
		教育学	2					
		心理学	2					
		基礎の数学	2					
		ジェンダー論	2					
		根拠への問い-哲学へのとびら	2					
		異文化適応論	2					
		宗教学概論	2					
		倫理学概論	2					
	心と身体の充実をはかる	スポーツ科学A	1					
		スポーツ科学B	1					
		しゃべりのスキルUp I	2					
		Drug Action Science	2					
		症状に合わせた健康セルフケア	2					
		感染症とくすり	2					
		ハーブ・サプリメント・漢方薬	2					

〔備考〕

下線の科目は学部が履修を推奨する科目を示す。

科目名にⅠ、Ⅱと示している科目においては、Ⅱを履修するためにはⅠの単位を修得していなければならない。

## 2. 外国語科目群

外国語科目群では、国際化社会に生きるための教養としての言語、専門分野の学修に必要な言語、また言語と社会とのつながりを学ぶ。観光業に不可欠な英語力に加え、中国語・韓国語など第二外国語の能力を身に付ける。外国人留学生・帰国生は、将来の進路に応じた日本語力を身に付ける。

系列	授業科目	年次および単位数				最低修得単位数	備考
		1年	2年	3年	4年		
外国語科目群	Fundamentals of English I	2				6 単位	1) 英語科目より4単位以上選択必修。 2) 日本語を第一言語としない学生(外国人留学生等)は、1)によらず、日本語科目より6単位以上選択必修。なお、入学時に日本語能力試験N1を取得している学生は、1)と同様とする。 3) 第一言語(母語等)を履修することはできない。
	Fundamentals of English II	2					
	Oral Fluency I	2					
	Oral Fluency II	2					
	TOEIC Preparation A	2					
	TOEIC Preparation B	2					
	TOEIC Preparation C	2					
	TOEIC Preparation D	2					
	English for Specific Purposes A	2					
	English for Specific Purposes B	2					
	English for Advanced Studies A	2					
	English for Advanced Studies B	2					
	English Skills for International Tourism	2					
	Reading and Writing for International Tourism		2				
	Discussion and Presentation in Tourism		2				
	English for Tourism A	2					
	English for Tourism B	2					
	中国語 I	2					
	中国語 II	2					
	中国語 III		2				
	中国語 IV		2				
	韓国語 I	2					
	韓国語 II	2					
	韓国語 III		2				
	韓国語 IV		2				
	スペイン語 I	2					
	スペイン語 II	2					
	ドイツ語 I	2					
ドイツ語 II	2						
フランス語 I	2						
フランス語 II	2						
ハンガリー語 I	2						
ハンガリー語 II	2						

系列	授業科目	年次および単位数				最低修得単位数	備考
		1年	2年	3年	4年		
外国語科目群	ハンガリー語Ⅲ		2				
	ハンガリー語Ⅳ		2				
	ポーランド語Ⅰ	2					
	ポーランド語Ⅱ	2					
	チェコ語Ⅰ	2					
	チェコ語Ⅱ	2					
	日本語Ⅰ	2					
	日本語Ⅱ	2					
	日本語Ⅲ		2				
	統合日本語Ⅰ	2					
	統合日本語Ⅱ	2					
	統合日本語Ⅲ		2				
	日本語アカデミック・ライティング	2					
	日本語アカデミック・スピーキング	2					
	社会と文化の日本語A	2					
	社会と文化の日本語B	2					
	専門日本語（福祉・介護）			2			
	専門日本語（ホテル・観光）				2		
	専門日本語（文学・評論）				2		
	専門日本語（異文化コミュニケーション）				2		
	日本語プロジェクト教育A				2		
	日本語プロジェクト教育B				2		
	ビジネス日本語Ⅰ				2		
	ビジネス日本語Ⅱ				2		
	キャリア日本語（就職）				2		
	キャリア日本語（進学）				2		
	日本語（言語知識）			2			
	日本語（読解・聴解）			2			
日本語A		2				日本語を第一言語としない学生（外国人留学生等）のうち指定された者のみ履修することができるが、卒業に必要な単位数には含まれない。	
日本語B		2					
日本語C		2					
日本語D		2					
日本語E		2					

〔備考〕

下線の科目は学部が履修を推奨する科目を示す。

科目名にⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳと示している科目においては、Ⅱを履修するためにはⅠの、Ⅲを履修するためにはⅡの、Ⅳを履修するためにはⅢの単位をそれぞれ修得していなければならない。

### 3. キャリア形成科目群

キャリア形成科目群では、「キャリア形成A～O」や「観光実務」の授業を通じて、社会人に求められる基礎力やコミュニケーション力、ビジネスマナーなどについて学び、「観光実務実習A～C」の職業体験につなげる。「国内研修」や「海外研修」、「観光フィールド演習A・B」では、実地で学び、現場を肌で感じる。新しい時代の観光情報・メディアに不可欠な情報・メディアリテラシーの基礎について学ぶことに加え、グローバル化する文化や社会、経営のあり方を学び、裾野の広い観光分野の教養を身に付ける。

系列	授業科目	年次および単位数				最低修得単位数	備考
		1年	2年	3年	4年		
キャリア形成科目群	キャリア形成A	1				14 単位	「キャリア形成科目群」の中より、14 単位以上選択必修。
	キャリア形成B	1					
	キャリア形成C	1					
	キャリア形成D		1				
	キャリア形成E		1				
	キャリア形成F		1				
	キャリア形成G		1				
	キャリア形成H			1			
	キャリア形成I			1			
	キャリア形成J			1			
	キャリア形成K			1			
	キャリア形成L				1		
	キャリア形成M				1		
	キャリア形成N				1		
	キャリア形成O				1		
	観光実務	2					
	国内研修		2				
	海外研修		2				
	観光実務実習A		2				
	観光実務実習B		6				
	観光実務実習C		16				
	観光フィールド演習A		2				
観光フィールド演習B		2					
デジタルメディアA	2						
デジタルメディアB	2						

## 4. 専門基礎科目群

専門基礎科目群は、観光学の基礎となる知識を身に付ける科目で構成されている。観光メディア・観光まちづくり・観光ビジネスという観光学の3つの主要領域の基礎的知識ならびに観光関連科目を学ぶとともに、あらゆる職業領域において必要不可欠なホスピタリティについて学ぶ科目群である。

系列	授業科目	年次および単位数				最低修得 単位数	備考
		1年	2年	3年	4年		
専門基礎科目群	観光と社会	2				20 単位	「専門基礎科目群」の中より、20 単位以上選択必修。  ※1日(日本語開講)と※1英(英語開講)の科目は同一科目につき、いずれか1科目のみ単位修得をすることができる。
	観光人類学		2				
	観光行動論		2				
	観光地理概論	2					
	観光政策		2				
	観光ビジネス基礎	2					
	観光まちづくり概論		2				
	観光マーケティング	2					
	観光と芸術 ※1日		2				
	Tourism and Arts ※1英		2				
	観光と自然資源		2				
	観光と文化財		2				
	観光と食		2				
	観光メディアリテラシーA	2					
観光メディアリテラシーB		2					

5. 専門科目群

専門科目群は、「専門科目群Ⅰ（観光学）」「専門科目群Ⅱ（ゼミ研究・実践）」の2分野からなり、観光学の専門分野からなる科目、プロジェクト型科目、ゼミナールなどを大きな柱としている。

(1) 専門科目群Ⅰ（観光学）

専門科目群Ⅰは、観光ビジネス・観光まちづくり・観光メディアという観光学の3つの主要領域を専門的に学ぶ科目群である。

系列	授業科目	年次および単位数				最低修得単位数	備考
		1年	2年	3年	4年		
専門科目群Ⅰ (観光学)	ニューツーリズム ※2日			2		20 単位	「専門科目群Ⅰ（観光学）」の中より、20 単位以上選択必修。  ※2日（日本語開講）と※2英（英語開講）の科目は同一科目につき、いずれか1科目のみ単位修得をすることができる。  ※3日（日本語開講）と※3英（英語開講）の科目は同一科目につき、いずれか1科目のみ単位修得をすることができる。
	New Tourism ※2英			2			
	観光ビジネスマネジメント				2		
	旅行ビジネス				2		
	ホテルビジネス ※3日				2		
	Accommodation Business ※3英				2		
	エアラインビジネス				2		
	観光交通				2		
	イベント・ブライダルビジネス				2		
	アジア観光研究				2		
	欧米観光研究				2		
	観光まちづくり事例研究				2		
	地域観光			2			
	観光地経営				2		
	地域デザイン				2		
	観光メディア制作A			2			
観光メディア制作B			2				

(2) 専門科目群Ⅱ（ゼミ研究・実践）

専門科目群Ⅱでは、プロジェクト教育の徹底と各専門分野の追究のために設けられた科目群である。

「観光プロジェクトA・B・C」は地域密着型のプロジェクトに参加しつつ学ぶものであり、観光ビジネスや国際的な観光の現場、メディアの活用、将来各地に根づいてまちづくりを行いたい場合に有用な科目である。

3・4年次には、全員がいずれかのゼミナールに所属してそれぞれの専門知識を深めつつ、自己のテーマを一貫して研究する。

系列	授業科目	年次および単位数				最低修得単位数	備考
		1年	2年	3年	4年		
専門科目群Ⅱ (ゼミ研究・実践)	観光プロジェクトA		2			10 単位	専門科目群（ゼミ研究・実践）の中より、必修科目を含み 10 単位以上選択必修。 観光ゼミナール A, B, C については 2 科目以上選択必修。
	観光プロジェクトB		2				
	観光プロジェクトC		2				
	地域プランニング		2				
	観光メディア制作C			2			
	観光メディア制作D			2			
	観光ゼミナールA			2			
	観光ゼミナールB			2			
	観光ゼミナールC				2		
	観光ゼミナールD				②		
	卒業論文指導				2		